

地域密着型サービス 運営推進会議

施設名：湖水苑

施設種類：グループホーム

日時：令和5年3月

場所：書面会議

参加者：第三者委員（2名）、市職員、グループホーム湖水苑 管理者

1：利用状況 R5.3.31 現在

ご利用状況現在

男性4名、女性22名（空床1） 平均介護度2.0 平均年齢 87.2才

湖陵町7名、佐田町6名、大島町1名、松寄下町2名、塩治町1名、
高松町1名、今市町1名 姫原町1名 神西町2名、小山町1名
大社町2名、武志町1名

2：近況報告

入退所状況

2月12日	退所	要介護3	女性	90歳	介護保険施設へ入所
2月15日	退所	要介護4	女性	90歳	介護保険施設へ入所
2月17日	退所	要介護2	女性	91歳	ご家族意向で医療機関へ転院
2月28日	入所	要介護2	女性	78歳	佐田町より
3月20日	入所	要介護2	女性	97歳	武志町より
3月23日	退所	要介護3	男性	85歳	死亡退所（県中にて老衰の為）
3月30日	入所	要介護1	女性	83歳	大社町より

春といえば、桜。桜といえば、春。春の代名詞のような桜ですが、そんな湖水苑の中庭の桜も満開になり、ご利用者と一緒にお花見をしました。湖畔に映える満開の桜に大満足のひと時でした♪

3月29日 特養とグループホームと合同で防災訓練を行いました。
一緒に避難をした入居者様から「こういった機会に参加出来てよかったです。訓練をして、いざという時にきっと役に立つと思う」と感想を頂きました。

《認知症サポーター研修実施》

3月31日 苑内研修として新入社員、中途採用員を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。
講義参加者の中には、介護未経験の職員や普段ご利用者と関わる事の少ない事務職員等にも参加して頂き、認知症についての理解を深めていただく事を目的

に講義を行いました。

今後も苑内だけでなく、地域に向けた認知症への理解を深めて頂ける取り組みを行っていきたいと思っています

《外部評価の実施》

3月21日 令和4年度の外部評価を実施しました。

外部評価を受ける事で期待される効果として下記の事が挙げられます。

- 1 現在提供しているサービスについて、優れている点や課題が明らかになる
- 2 サービスの質の向上に向けて、具体的な目標を設定することができる
- 3 評価結果を広く公表することにより、利用者や家族、地域からの信頼が得られる

外部評価では各評価項目に沿って利用者本位の観点に立ちサービスの実施状況を調査員により評価して頂きました。

“自己評価及び外部評価結果”をもとに“目標達成計画”を今後作成し、評価→目標立案→実行→評価を1つのサイクルとして次年度へ繋げていきサービスの質の向上に努めています。

※自己評価及び外部評価結果と目標達成計画については次回の運営推進会議にて報告させて頂く予定です

3：今後の予定

■出席者より

- ・計画されたことを着実に実施されている様子で更なる進化を期待します。
- ・桜の下の皆様の笑顔が印象的でした。
- ・直近で入所された3名の方は、どれくらいの待機期間を経て入所されましたか？
⇒3名の方の待機期間は4ヶ月、1ヶ月、2ヶ月の待機期間を経て入所となりました

- ・3/29の防災訓練はどのような場面を想定して実施されましたか。また避難後の対応等を想定した訓練でしたか？

⇒防災訓練は日中に特養のユニットで火災が発生したという想定で一時避難場所への避難までを実施しました。火災は1分1秒を争うので、消火器や消火栓などの設置場所や消火器の使い方を把握しているかによって消火で

きるかどうかが変わってきます。設置されていても使い方や設置場所などを把握できていないと、火災が起きた場合に迅速に消火できません。
まず、全職員が防災設備の位置や使い方を周知できる様、定期的に訓練を行っていきます。

令和5年5月 運営推進会議（書面会議予定）

※会議の通常開催についてはコロナ等の感染状況を見ながら検討致します